

てんじしつ
展示室のなぜ？

てんじしつ さむ
～展示室ってなんで寒いのか？～



みな はくぶつかん びじゅつかん い
皆さんは博物館や美術館に行ったことはあり

ますか？^{ふつう}普通のショッピングモールや^{こうきょうしせつ}公共施設

^{かんきょう}と環境の^{ちが}違う^{てんじしつ}展示室に「なんで？」「あ

れっ？」^{おも}と思うことはありませんか？



ちい ぎもん こと
そんな小さな疑問にお答えします！

だい かいめ てんじしつ
第1回目の展示室の「なぜ？」は・・・

てんじしつ さむ
「展示室ってなんで寒いのか？」です！



もうすぐ^{あつ}暑い^{なつ}夏がやってくるね！

^{あつ}暑い時期に^{じき}展示室に入ると^{てんじしつ}ひんやり^{はい}快適^{かいてき}～



^{あせ}かいていた汗も^{あつ}あつという間に^ま引いて^ひいきます。



しかし、ずっと^{てんじしつ}展示室にいと・・・

「お・・・ちよつと^{さむ}寒いかも。」
と^{かん}感じたことはありませんか??



それもそのはず！^{はくぶつかん}博物館や^{びじゅつかん}美術館の^{てんじしつ}展示室の^{おんど}温度
はだいたい^{しつど}22℃～24℃、湿度は^{せつ}50%～55%に設
^{てい}定されているんです！（^{かく}各^{はくぶつかん}博物館や^{びじゅつかん}美術館など^{てんじ}展示
している^{しりょう}資料によっても^{ちが}違います）

それは^{さむ}寒いと^{かん}感じるはずですよね 笑



こころ かん おんど
心のふるさと館も温度22.5℃、
しつど せってい
湿度50%に設定しています。

なぜ、ここまで温湿度の設定
かんり おんしつど せってい
管理をしているのか、それは・・・

3F 企画展示室				
TH1	温度	22.5℃	湿度	51%RH
	設定	22.5℃	設定	50%RH
TH2	温度	22.3℃	湿度	53%RH
	設定	22.5℃	設定	50%RH
TH3	温度	22.2℃	湿度	53%RH
	設定	22.5℃	設定	50%RH
TH4	温度	22.9℃	湿度	51%RH
	設定	22.5℃	設定	50%RH
TH5	温度	22.7℃	湿度	47%RH
	設定	22.5℃		
WTH6	温度	21.5℃	湿度	54%RH
WTH7	温度	21.6℃	湿度	55%RH



てんじ しりょう
“展示している資料に

さいてき かんきょう
とって最適な環境を

つく
作っているから” です！



わたし にんげん あつ さむ
私たちが「暑い」「寒い」とか「べたべた

する」「快適」と感じるように、展示されている

資料にもそれぞれ快適な温度や湿度があり、展示

している資料の破損や劣化を防ぐためにも快適な

環境を整えることがとても重要なんです！！



おんど しつど てんじしりょう れっか はそん
なぜ、温度や湿度が展示資料の劣化や破損につ
ながるのか。

わたし きゅう きおん へんか っ かぜ
私たちも急な気温の変化に付いていけず、風邪
をひいたり具合が悪くなったりすることあります
よね？展示資料もそれと似た状態に
なってしまいます。



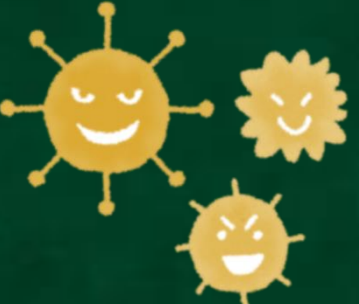
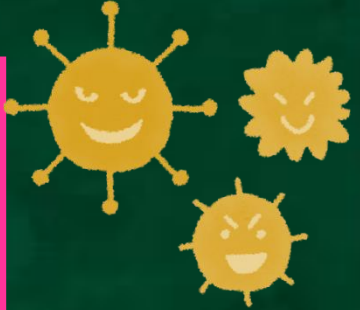
ただし、^{すべ}全ての^{しりょう}資料がそうなるわけではなく、^{ざい}材
^{しつ}質によって^{おんしつど}温湿度の^{えいきょう}影響を受けやすいものや、^{ぎやく}逆に
^{えいきょう}影響を受けにくいものもあります。

^{えいきょう}影響を受けやすいもの・・・^{もくせいひん}木製品・^{かみ}紙・^{ぬの}布など

^{えいきょう}影響を受けにくいもの・・・^{どき}土器・^{とうじき}陶磁器・^{せっき}石器など




おんしつど へんか なに お
温湿度の変化によって何が起こるのか？

- 
- 
- ①資料にカビが発生する
 - ②資料が膨らんだり、縮んだりする
 - ③資料がもろくなる（紙など）

では、どんな時にカビが発生したり、膨らんだり
するのでしょうか？

など・・・



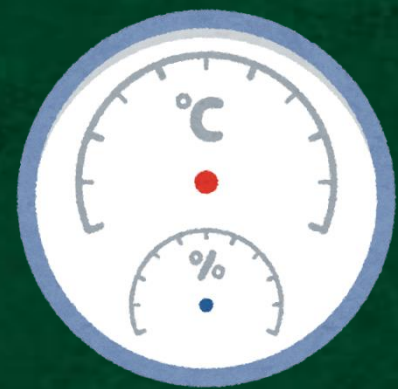
げんいん
原因

• 湿度が^{しつど たか}高くなることで^{くうきちゆう すいぶんりょう}空気中の水分量がふえる
とカビが^{はっせい}発生しやすくなります。70%をこえると
^{かっぱつ}活発にふえて、そのカビに^{むし よ}虫が寄ってきます。そ
して、^{よ むし}寄ってきた虫がさらに^{しりょう た しりょう}資料を食べ、資料が
^{わる じょうたい}どんどん悪い状態になっていきます。



げんいん
原因

• ^{おんど}温度や^{しつど}湿度の^{へんか}変化により、^{くうきちゆう}空気中の^{すいぶん}水分が^ふ増える
ことで^{しりょう}資料が^{すいぶん}水分を^す吸って^{ふく}膨らんだり、^{ぎやく}逆に^{くうきちゆう}空気中
の^{すいぶん}水分が^へ減ることで、^{かんそう}乾燥して^{ちぢ}縮んだりして^{かたち}形が^か変
わってしまう。



こんかいしょうかい おんしつど へんか しりょう れっか は
今回紹介した温湿度の変化による資料の劣化や破
損の状態、原因などはほんの**いちぶ**にすぎませんが、
たいせつ **しりょう** **まも** **つた** **わたし** **がくげいいん** **おん**
大切な資料を守り伝えるために、私たち学芸員は温
湿度の徹底管理など、さまざまなところで**しりょう**
にとって**よい** **かんきょう**づくりをしています。



みな はくぶつかん い かんきょう
皆さんも博物館に行くときは、どんな環境づくり
をしているのか少しだけ考えてみてください
ね！

そして、^{うわぎ}上着^もを持って行って、^{わたし}私たちに
も^{かいてき}快適な^{かんきょう}環境でじっくり^{かんしょう}鑑賞してくださいね！



じぎょうたんとう
(事業担当 今村)

